

緊急 Zoom セミナー

いのちを語る

京都 ALS 嘱託殺害事件

と人工呼吸器のトリアージ

新型コロナウイルス COVID-19 の感染爆発により医療資源が不足し、災害時医療におけるトリアージの概念を適用しようという考えが専門家会議で定期されました。そんな状況のなかで 7 月 23 日の京都 ALS 嘱託殺害事件のニュースは多くの方に衝撃を与えました。

人間のいのちを選び分け、「自己決定」によって正当化して死に追いやってよいのでしょうか。患者や弱い立場の側から見て、何が問題なのか。医療の側から見て、何が問題なのか。私たち一人一人の問題としてどうとらえたら良いのでしょうか。

厚生労働省によって「ACP: アドバンス・ケア・プランニング」(人生の最終段階の医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチームと事前に繰り返し話し合うプロセス)として普及・啓発を進められています。ACP の推進とこうした動きはどう関わっているのでしょうか。参加者の皆さんもともに考えていただきたいと思います。

3人の講師にお話しいただき、参加者とともによりいのちの尊さについて考えてみたいと思います。

記

日時：2020年8月17日(月) 14時～16時 Zoom 受付は13時30分より開始

講師：島菌進さん 東京大学名誉教授、上智大学特任教授

安藤泰至さん 鳥取大学医学部 准教授

川口有美子さん 立命館大学生存学研究所／さくら会

進行：各講師の方から各20分間問題提起

約40分間、講師の3人による鼎談

約20分間、参加者からの質疑、意見交換

主催：ゲノム問題検討会議

Zoom 参加申し込み方法：

8月16日までに下記アドレスにメールにてお名前、メールアドレス、住所明記の上、
参加申し込みください

申し込みメールアドレス jreikochan@yahoo.co.jp

100名になり次第締め切りとさせていただきます。



こちらからもお申し込みできます

お申込みされた方には 前日 16 日までに Zoom の URL を電子メールにてお送りします。

問い合わせ：神野玲子 携帯番号 090-2669-0413 E-mail jreikochan@yahoo.co.jp

* 録画、録音はご遠慮ください

Zoom 参加費 ご寄付をお願いします。

寄付口座 ゆうちょ銀行 神野玲子

記号 10290 番号 70860881